



アロマセラピー
アドバイザー
亜矢のハー
ブ一口メモ
TEL 3801-4725



岡田生花店
ベルポート汐入店
営業10～19時
水曜定休
TEL・Fax 3802-8716

節分も終わり、みなさまいかがお過ごしですか？もう花粉も飛んでいるようですね。私もどうやら花粉デビューかも知れません。先日、突然鼻が詰まり鼻水が出るので耳鼻科にいったところ、アレルギーの反応が出てしまいました。ショックです！そんな時に思い出したのがユーカリでした。この香りは鼻が詰まった時に嗅ぐと通りが良くなるのでスプレーにして、気がついたときまくとスツキリします。今回はこのところ食べ過ぎでちよつと食欲を抑えたいので、さわやかなグレープフルーツとと共にブレンドです！

【材料】
無水エタノール 10cc 精製水 40cc
エッセンシャルオイル(E) 1滴はほぼ0.05cc
ユーカリ 10滴 グレープフルーツ 3滴
ユーカリ

抗菌作用、気管支に良いです。鼻が詰まった風邪の時には、嗅ぐと鼻が通りやすくなります。グレープフルーツ
ストレスなど神経のバランスを調整してくれます。この香りは交感神経を活性化し、脂肪の分解や燃焼を促進すると言われています。

【作り方】
スプレーボトルに無水エタノール 10cc をいれます。各アロマオイルをいれ、よくシェイク（混ぜる）します。混ぜた中に精製水 40cc を入れさらに シェイクして出来上がりです。

※使用前の前にはよくシェイクしてください。無水エタノールを使用しているのに肌には使用しないでください。

ただ今、グレープフルーツオイル 2700円のところ1890円で販売しております。三本限定です。どうぞお試しください！
荒川区南千住8-12-5 べるぼうと東館1階
西川寝具ハーブの店 ラ・ボンヌオカモト
営業時間 朝10時から夜7時 水曜定休

節分も過ぎまだまだ寒い日は続きますが暦の上では春に近づいています。地球の裏側では感染症が流行っているようですが、日本でもインフルエンザが流行っているようなので気を付けたいものです。

今月は3月の卒園、卒業に欠かせないお花のお話です。年が明けるとお問い合せを多くいただくのが卒園、卒業式で卒業生や先生方に渡すお花に関するです。予算が限られているので担当の保護者の方は頭を悩ますところなのではないでしょうか？春なのでお花の種類は多いので予算次第で色々な組み合わせができます。ただ、この時期はお花の需要も多く、これから3月にかけての天候次第ではお花の価格も変わってきます。

この時期にお勧めのお花をご紹介します。
◇チューリップ
春の定番のお花です。1本でも十分綺麗だと思えます。温度に弱いお花なので寒い所で管理してください。

◇ガーベラ
色も豊富にありお値段もお手頃なのでお勧めです。ガーベラには他の花と違い葉がないのでボリュームはありません。

◇スイートピー
ひらひらとしていてかわいらしく香りのいい花です。ガーベラと同様に葉のない花なので他の花と組み合わせるとボリュームも出てかわいらしくなります。

◇スプレーカーネーション
1本にたくさんのお花が咲いています。1本でも十分なお花です。

以上お勧めのお花をご紹介しましたが、まずはお花屋さんにご相談してみてください。予算や本数など早めに予約した方がいい場合があります。特にユリなどを使う場合は早めに予約しないと咲いていない蕾のユリを使うことになってしまい、花が咲いていないさみしい花束になってしまいます。お花屋さんはその辺も考慮して仕入れをしてるので早めに相談してみてください。
2月の定休日 3、10、17、24日です。

☆南千住警察署よりお知らせ

◇侵入盗が発生

1月22日（金）午後7時半頃、23日（土）午前9時の間に南千住1丁目の閉店後の店舗から現金が盗まれる被害が発生しました。犯人は無施錠のシャツターから侵入しています。

侵入窃盗対策には窓や扉の確実な施錠が基本です。また、センター付きライトや防犯カメラを設置し、泥棒を寄せ付けないような対策をとりましょう。

◇東京都内の特殊詐欺の被害状況（平成27年中）

被害件数 879件、被害額 約67億000万円
平成27年の特殊詐欺被害の認知件数、被害額は減少傾向にあります。

架空請求詐欺は、認知件数、被害額が増加しています。「老兩人ホームの入居や株購入の権利が当たった」「名義を貸してほしい」「有料サイトの利用履歴がある」「料金が未納」という内容の電話やメールは架空請求詐欺です。

絶対に他人にお金を渡したり、振込んだりしないでください。不審な電話やメールは、ご家族や警察に相談しましょう。

南千住警察署 TEL (3805) 0110



荒川消防署からのお知らせ

平成27年荒川消防署管内の火災状況
昨年の火災件数は39件（前年比12件減）で焼損床面積は169㎡（前年比34.2㎡減）でした。

また、火災で亡くなられた方は0名（前年比2名減）で、怪我をされた方は5名（前年比6名減）発生しました。

昨年の当署管内の出火原因では「放火及び放火の疑い（11件）」、「たばこ（8件）」による火災が多く、

出火原因の48.7%を占めています。「放火」対策では、家の周りには燃えやすいものを置かない、ごみは決められた日時に出すなど、放火させない・されない環境を整え、「たばこ」による火災予防としては、寝た

ばこをしないことや、灰皿に水を入れ吸い殻がいつぱいになる前に捨てるなど、日頃から火災に対する注意と備えをお願い致します。

荒川消防署 TEL (3806) 0119

